

## 平成29年度「春の里山で身近な生き物を探そう！」

日時 平成30年3月24日（土） 午前9時00分から

行程 御津支所（駐車場）集合 → 御津山及びその周辺 → 御津支所（駐車場） → 解散

### 当日の様子



今回の「里山で身近な生き物を探そう！」は御津町にある御津山及びその周辺で開催されました。当日は小学生から一般の方まで14人が参加して、東三河自然観察会の天野保幸さんと里山に生息する昆虫や植物などを観察しました。

集合場所となった御津支所から、御津山を一周する遊歩道を散策して山頂を目指しました。植物の生え方や形などから山の特徴がわかること、御津山はヒメハルゼミ棲息地にみられるシイノキ林が特徴だと天野先生が教えてくれました。遊歩道脇に生えているナガバジャノヒゲの青い実は、皮をむくとスーパーボールのように跳ねるなど、植物での遊び方も先生から教えてもらいました。

今年は桜の開花が早く、御津山ではソメイヨシノが咲き始めていたほか、ヤマザクラやエドヒガン、オオシマザクラなどの花を見ることができました。



ヨコヅナサシガメ





↑タチツボスミレ



↑コウヤボウキ



↑ヤブツバキ



↑ヤブツバキの蜜を味見

### 観察した主な植物等

ワスレナグサ、ナズナ、チチコグサ、ナガミヒナゲシ、ハチジョウナ、カスマグサ、ホトケノザ、ハナズオウ、ユキヤナギ、カラスノエンドウ、ムラサキハナナ、オランダガラシ、レンギョウ、オオキバナカタバミ、フラサバソウ、ヤマザクラ、イロハモミジ、アケビ、メダケ、ハハコグサ、キラソウ、オランダミミナグサ、スズメノカタビラ、トキワハゼ、ミチタネツケバナ、ハコベ、ヤブツバキ、ヒノキ、シイノキ、タチツボスミレ、ツルコウジ、ナガバジャノヒゲ、ジャノヒゲ、コウヤボウキ、コナラ、アベマキ、エドヒガン、ソメイヨシノ、スズメノヤリ、セイヨウタンポポ、ニホンタンポポ、シキミ、サカキ、ヤブコウジ、サルノコシカケ、オオシマザクラ、トウジュロ、ハナミョウガ、マンリョウ、タネツケバナ、ヤツデ、クマザサ、ホタルブクロ、シュウメイギク、ヒメコブシ、ヒナギキョウ 他

### 観察した主な生物

チュウサギ（鳥類）、アオダイショウ（爬虫類）、ヨコヅナサシガメ（昆虫） 他

### 参加者の声（参加者アンケートより抜粋）

- ・植物の事を山だけでなく、そこらに生えている雑草まで説明してもらってわかりやすかったです。
- ・いろいろ勉強になりました。景色がとても良く楽しかったです。
- ・地元の植物を知ることができた。
- ・山には、それぞれ特徴が有る事を知りました。

などのご意見をいただきました。